

第8回「まち・ひと・しごと創生会議」資料



平成27年12月18日（金）
（公社）日本ニュービジネス協議会連合会

会長 池田 弘

I . 大学定員の適正化について

今回の入学定員超過率の変更においては、収容定員8000人以上の大規模大学については1.10倍以上、収容定員8000人未満4000人以上の中規模大学については1.20倍以上と厳格化する。

(中略)

本基準の厳格化は三大都市圏に限定したのではなく、収容定員4000人以上の大・中規模大学であれば全国的に適用されるものである。しかしながら平成26年度を基礎とした試算によれば、本基準の厳格化により抑制される定員超過学生約1万6千人のうち、約9割にあたる約1万4千人は三大都市圏に集中していることから、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた地方創生にも資するものである。

【平成28年度以降の定員管理に係る私立大学等経常費補助金の取扱について(平成27年7月10日通知)より抜粋】

Ⅱ.「介護離職ゼロ」が「介護職ゼロ」に！

まず厚生労働省の統計を調べた。福祉施設の介護員の月給は2014年の全国平均が常勤で21万9700円、訪問介護員(ホームヘルパー)は22万700円。全産業平均の32万9600円より約11万円低い。介護計画を作るケアマネジャーも26万2900円と全産業平均を下回っていた。

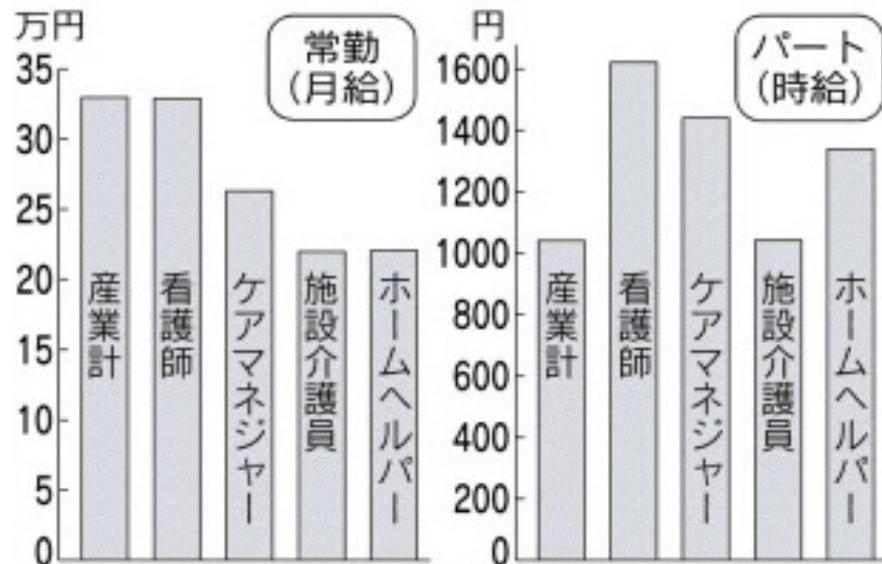
非常勤ではホームヘルパーの時給が1339円と全産業の1041円より高い。ただ訪問軒数と実働時間に限りがあり、1日の平均労働時間(3.8時間)と月平均労働日数(16.1日)を考えると1カ月あたり約8万2千円。全産業は約9万2千円だ。(中略)

奈良県内のグループホーム(認知症対応型共同生活施設)で働く介護福祉士の佐藤美枝子さん(仮名、46)に聞いた。月給は16万円前後。同県内の全産業の同じ年齢層の女性平均を7万円以上下回る。「入浴や排せつの介助、月4~5回の夜勤など仕事のわりに給料が少なすぎます」。佐藤さんは夫と2人の子どもの4人暮らし。「辞めたいと思ったこともありますが、利用者の『ありがとう』の言葉で続けています」

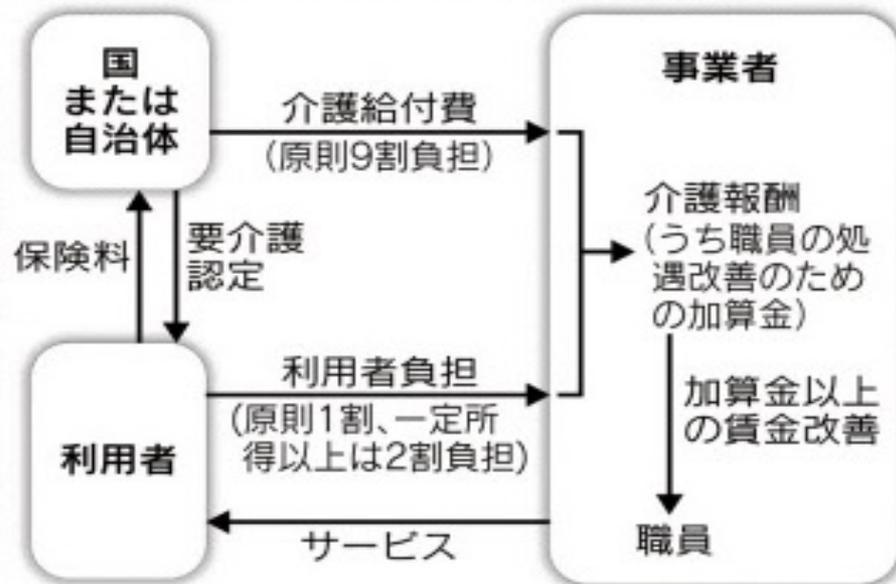
【平成27年3月10日日本経済新聞朝刊紙面より抜粋】

Ⅱ.「介護離職ゼロ」が「介護職ゼロ」に！

介護職の平均賃金は産業平均に比べ低い
(2014年)



介護報酬・賃金の主な流れ



【平成27年3月10日日本経済新聞朝刊紙面より抜粋】

Ⅱ. 「介護離職ゼロ」が「介護職ゼロ」に！



岐阜県中津川市にある特別養護老人ホームでは去年、自治体から7600万円の補助金を受け取り、ベッドを増やしたが10床が空いたままになっている。

210人が入居を待つこの施設では、4月以降、長時間労働などに耐えかねて3人の職員が退職。高齢者を受け入れられない状態が続いている。上田範子施設長は「働く人材が確保できずベッドを増やしても稼働させることができません。入居希望者も多いので責任を感じています」と話している。

【平成27年12月6日放映 NHKスペシャル調査報告
介護危機「急増“無届け介護ハウス”」より】

Ⅱ.「介護離職ゼロ」が「介護職ゼロ」に！

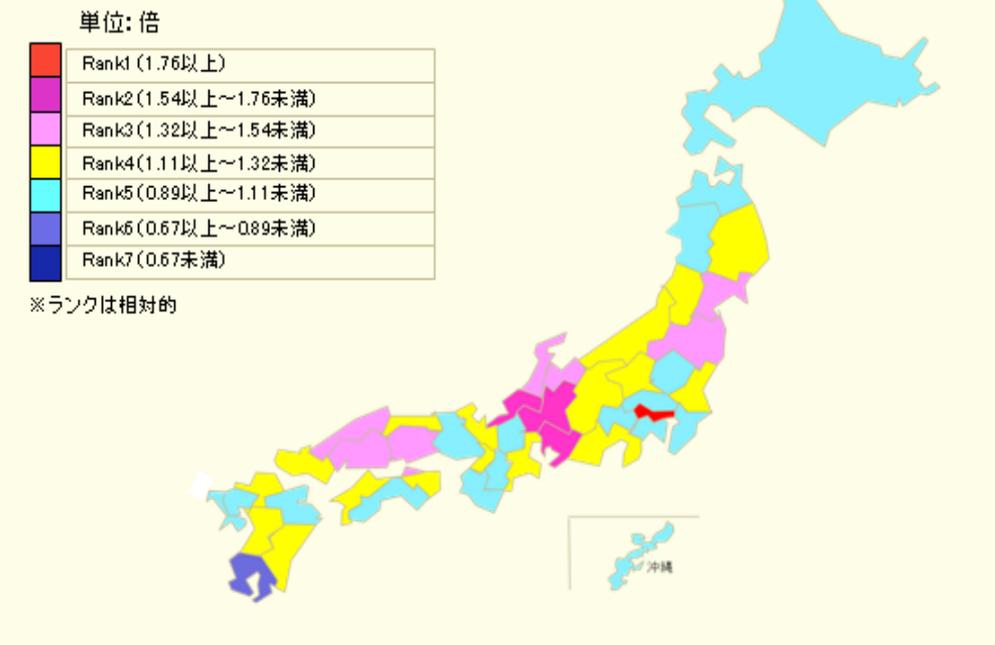
◎10月の失業率、20年ぶり低水準＝3.1%に低下、求人は横ばい

総務省が27日発表した10月の完全失業率(季節調整値)は、前月比0.3ポイント低下の3.1%となり、3カ月ぶりに改善した。1995年7月以来20年3カ月ぶりの低い水準。一方、厚生労働省が発表した10月の全国の有効求人倍率(同)は前月比横ばいの1.24倍だった。92年1月以来23年9カ月ぶりの高水準を維持した。

完全失業率の改善は、**介護**など医療・福祉や宿泊・飲食業での人手不足を背景に、**完全失業者が減ったことが主因**。特に女性の失業率低下が目立った。総務省は「求人が高い水準にあり、女性を中心に求職がそのまま雇用に結びついた」(労働力人口統計室)と分析している。

【時事通信2015年11月27日より】

2015年10月 都道府県別有効求人倍率(季節調整値)の地図グラフ



【出所】厚生労働省 一般職業紹介状況(公共職業安定所業務統計)